

震災がれき処理は

名張市長の住民説明会受け

〈関連質問〉

栗野仁博議員 伊賀南部
環境衛生組合議会の全員協

議会で十一日、組合管理者の亀井利克名張市長が震災がれきの受け入れに前向きな姿勢を見せ、住民説明会を開く方針を示したことの受け止めと、最終処分場の確保は。

岡本廃棄物対策局長 受け入れに向け、市民対象の説明会を行いたいという内容で、県のガイドラインに沿った処理を検討いただく。

知事 最終処分場については、五月十六日の国への提言活動で、環境省の高山智司政務官に汗をかいてほしいと求めたところ、案件が個別になってきたとき、ちゃんと話をすると答えてもらった。